

【方向性】 Ⅲ－歴史文化の継承と新しい市民文化の創造
 【施策】 1 文化財の保存・活用と芸術文化活動の充実

施策の柱	(1)文化財・伝統芸能等の保存及び活用			担当課	担当課評価
細 施 策	③民俗文化財の保存と後継者の育成			文化財保護課	B
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 民俗文化財を地域ぐるみで保存継承する体制の確立を支援協力します。 後継者養成を積極的に支援します。 				
平成26年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 川越氷川祭の山車行事保存会の開催回数:4回(前年度比80%) 民俗文化財保存修理の補助事業件数:3件(前年度比150%) 無形民俗文化財後継者養成の補助事業実施団体数:16団体(前年度比107%) ※1 民俗文化財保存修理事業件数/無形民俗文化財の道具及び民俗芸能等に関わる有形文化財の件数(36件) ※2 後継者養成事業実施団体数/無形民俗文化財保存団体数(18件)				
成果実績	項目名(単位)	H24	H25	H26	
	民俗文化財保存修理率(%)※1	6	6	8	
	後継者養成事業実施団体率(%)※2	83	83	89	
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> 民俗文化財の保存継承に必要な会議を実施しました。また、継承していくために必要な道具等の保存修理を計画的に進めました。 後継者養成事業については、補助申請のあった団体に対して、すべて補助ができました。 健全な後継者育成の仕組みを確立することに課題がありますが、おおむね順調に進ちよくしています。 				
改善の方策等	保存団体と協力しながら、民俗文化財への理解が深まるような発表の場が更に増えるように努めます。また、健全な後継者育成の仕組みを確立するよう努めます。				

施策の柱	(1)文化財・伝統芸能等の保存及び活用			担当課	担当課評価			
細 施 策	④重要伝統的建造物群保存地区の保存整備事業の充実			都市景観課	A			
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 伝統的建造物の保存修理を計画的に実施し、地区の特性を生かした歴史的風致の維持・向上に努め、重要伝統的建造物群保存地区の保存整備を行います。 地区のPRや関連する事業との調整を行います。 							
平成26年度実績	修理3件(災害復旧) 原家店蔵(下り棟、屋根瓦、樋修理等)ほか2件 修理3件(通常) 大塚家(外観復原、木建具取替、外壁修理等)ほか2件 伝統的建造物の特定9件 ・滝島家土蔵 ほか8件 歴史的風致維持向上計画に基づく景観補助事業1件(街なみ環境整備事業) ・(仮称)カヤ・岩座川越店(町並みに調和する店舗の新築工事) 地区の啓発パンフレット等の作成 ・伝建地区の建造物MAP(改訂版)ほか、地区の啓発パンフレットを作成							
指標及び説明	【指標】 伝統的建造物の修理件数累計			【説明】 重要伝統的建造物群保存地区保存整備事業における大規模な修理事業の件数				
	単位	現在値(H21)	実績値				目標値(H27)	
指標の推移			H22	H23	H24	H25	H26	
	件	34	38	41	46	51	57	55
評価の理由	伝統的建造物の保存修理については、建物所有者の修理要望や保存対策調査などを計画的に実施したことにより、保存計画どおり順調に進ちよくしています。							
改善の方策等	伝統的建造物の保存修理においては国庫補助を受けているため、計画的な保存修理が行えるよう、常に伝統的建造物所有者の意向把握を行い、関係機関との早期調整を図るよう努めます。							

【方向性】 Ⅲ－歴史文化の継承と新しい市民文化の創造
 【施策】 1 文化財の保存・活用と芸術文化活動の充実

施策の柱	(1)文化財・伝統芸能等の保存及び活用			担当課	担当課評価
細 施 策	⑤指定文化財の維持管理の充実と活用事業			文化財保護課	A
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 指定されている有形文化財の維持管理を継続的に行い、その保存に努めます。 博物館や関係各課と連携し、その活用を図ります。 				
平成26年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定文化財保存(維持管理・保存修理)の補助事業実施件数:25件(前年度比96%) 指定文化財管理報償金支給件数:139件(前年度比93%) 永島家住宅(旧武家屋敷)の見学者人数:1,795人(前年度比146%) ※1 指定文化財保存事業実施件数(民俗芸能関係除く)／指定文化財件数(登録・重要美術品を除く指定文化財のうち民俗文化財(有形・無形)を除く民間所有の文化財件数:211件) 				
成果実績	項目名(単位)	H24	H25	H26	
	指定文化財保存事業実施率(%)※1	12	13	12	
	川越城本丸御殿・蔵造り資料館・永島家住宅入館者数(人)	207,907	216,151	216,710	
評価の理由	有形文化財の保存のための補助事業は、所有者からの申し出通り補助ができました。また、文化財管理者に対し管理報償金を支給して、適切な維持管理ができました。教育委員会が所管する3件の文化財の入館者数の合計は昨年より増加し、公開事業は順調に進ちよくしています。				
改善の方策等	有形文化財の所有者・管理者と協力して、文化財の適切な維持管理と文化財の価値を高めていく保存を継続して推進し、その上で文化財の活用を推進します。市所有の文化財についても、他課と連携して適切に維持管理し、更に活用が進むように努めます。				

施策の柱	(1)文化財・伝統芸能等の保存及び活用			担当課	担当課評価		
細 施 策	⑥河越館跡地等の整備・活用			文化財保護課	C		
施策の内容	郷土学習の場、市民の憩いの場として国指定史跡河越館跡史跡公園等の整備を継続し、市民や自治会等の公共団体、NPO、大学等と協働してその有効活用を図ります。						
平成26年度実績	史跡公園(未整備地を含む)の活用を目的としたイベントを文化財・歴史の理解を前提とした内容で企画・実施しました。(1件)						
指標及び説明	【指標】			【説明】			
	①河越館跡地の史跡公園整備率 ②国指定史跡河越館跡史跡公園活用事業数累計			①指定史跡面積中の公有化面積に占める整備面積の割合 ②河越館跡史跡公園を利用した事業の総数			
指標の推移	単位	現在値(H21)	実績値				目標値(H27)
			H22	H23	H24	H25	H26
	① %	30.4	30.4	30.4	30.4	30.4	30.4
② 件	0	1	2	1	1	1	5
評価の理由	史跡公園を活用したイベントは、地元自治会・保存会を含む実行委員会形式で流鏝馬を実施しました。						
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> 2期整備に向けて、発掘調査から得られた成果の精査・検討を進めていきます。 今後の活用として、市主催の他に地元住民や隣接する小学校等が主催するような事業が実施されるように調整を図ります。 						

【方向性】 Ⅲ－歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

【施策】 1 文化財の保存・活用と芸術文化活動の充実

施策の柱		(1)文化財・伝統芸能等の保存及び活用			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①文化財の保護と活用	文化財保護課	A	B	B
	②文化財保護意識の啓発	文化財保護課	B		
	③民俗文化財の保存と後継者の育成	文化財保護課	B		
	④重要伝統的建造物群保存地区の保存整備事業の充実	都市景観課	A		
	⑤指定文化財の維持管理の充実と活用事業	文化財保護課	A		
	⑥河越館跡地等の整備・活用	文化財保護課	C		
学識経験者等 学意 識 見 者 等	<p>・民俗文化財の保存と後継者の育成については、地域の文化を支えている方たちへの支援を手厚くしていただきたい。</p> <p>・伝建地区の建造物MAPや地区の啓発パンフレット等によるPRについては、外国の方に向けた取組の充実を図っていただきたい。</p> <p>・河越館跡地の整備については、全国的にもめずらしいものなので、川越らしさを出せるかたちで、教育等への活用も念頭に置いて整備を進めていただきたい。</p>				B

【方向性】 Ⅲ－歴史文化の継承と新しい市民文化の創造
 【施策】 1 文化財の保存・活用と芸術文化活動の充実

施策の柱	(2)川越らしい文化芸術の振興			担当課	担当課評価
細 施 策	①連携・協働による新たな文化芸術の創造			文化スポーツ部 文化芸術振興課	A
施策の内容	さまざまな団体や人々との連携や協働により、文化芸術の振興を図るとともに、本市にふさわしい新しい文化芸術の創造に努めます。				
平成26年度実績	平成26年度は①大学ビッグバンド・ジャズフェスティバル、②川越市総合文化祭開会式、③川越市民文化祭、④川越市美術展覧会、⑤文芸川越の発行、⑥2音大クラシック・コンサート、⑦さいたまゴールドシアター公演等の文化芸術事業を実施しました。				
成果実績	項目名(単位)	H24	H25	H26	
	文化芸術団体との協働による文化芸術事業件数(件)	6	7	7	
評価の理由	市内外の文化芸術団体との連携・協働により文化芸術に関わる事業を実施しています。平成25年度と事業数に変更はありませんが、恒例となっている事業も多く、市民への周知が図られ、順調に進ちよくしています。				
改善の方策等	本市の文化芸術団体と連携し、今年度新たに開館する川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設(ウェスタ川越)大ホール等とその他市内各文化施設の特性を活かした新しい文化芸術事業を実施するように努めていきます。				

施策の柱	(2)川越らしい文化芸術の振興			担当課	担当課評価		
細 施 策	②若い世代が文化芸術事業に参加しやすいしくみづくり			文化スポーツ部 文化芸術振興課	A		
施策の内容	新しい価値観を持つ若い世代の方々が、中心的に活躍してもらう環境を整え、文化芸術事業に積極的に参加・活動してもらうための事業を検討します。						
平成26年度実績	昨年に引き続き、地域の中高校生、近隣大学生の参加を得て、大学ビッグバンド・ジャズフェスティバルを開催し、また、市内にある尚美学園大学及び東邦音楽大学と連携して、2音大クラシック・コンサートを市民会館大ホールにて開催しました。これは、市内に若い世代が集う機会と音楽を通じて活気のあるまちづくりを進めていこうとする目的で開催しました。						
指標及び説明	【指標】 若い世代の参加事業の取組			【説明】 若い人向けイベント年間開催数			
指標の推移	単位	現在値 (H21)	実績値				目標値 (H27)
			H22	H23	H24	H25	
	回	0	0	1	2	2	2
評価の理由	大学ビッグバンド・ジャズフェスティバルは、若い世代が参加できる事業として地元の中学生・高校生にも参加いただき、盛大に開催することができました。今後も継続性と発展性が期待できます。目標値を達成し、順調に進ちよくしています。						
改善の方策等	若い世代が文化芸術事業へ参加しやすい環境づくりを進めていくため、川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設(ウェスタ川越)大ホール等、市内文化施設を効果的に活用し、今後もさまざまな文化芸術に関する事業を企画していきたいと考えております。						

【方向性】 Ⅲ－歴史文化の継承と新しい市民文化の創造
 【施策】 1 文化財の保存・活用と芸術文化活動の充実

施策の柱	(2)川越らしい文化芸術の振興						担当課	担当課評価
細 施 策	③特色ある文化芸術拠点の整備						文化スポーツ部 文化芸術振興課 美術館	B
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・西部地域振興ふれあい拠点施設(仮称)に計画中的の新ホールは、良質な芸術の鑑賞機会を提供するなど、市民はもちろん県西部地域の人々に親しまれる施設として整備します。 ・市立美術館は、質の高い芸術作品に触れる場とするとともに、市民の文化芸術活動の創作・発表の場として、整備充実を図ります。 							
平成26年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年6月28日に川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設(ウエスタ川越)大ホールが開館し、供用を開始する予定です。 ①実績値は平成24年度及び平成25年度を下回っていますが、目標値を達成しています。 ②実績値は昨年と同様ですが、平成24年度からは目標値を達成しています。 ③実績値は前年値を上回っていますが、目標値を下回っています。 以上、全体的には、おおむね順調に進ちよくしています。							
指標及び説明	【指標】 ①教育普及ボランティアの活動実施 ②市民ギャラリーの利用促進 ③創作室の利用促進			【説明】 ①美術館市民ボランティアの活動回数 ②市民ギャラリーの利用年間稼働数 ③創作室の年間利用稼働率				
指標の推移	単位	現在値(H21)	実績値				目標値(H27)	
			H22	H23	H24	H25	H26	
	①回	0	20	26	49	62	40	
	②週稼働	45	49	42	51	49	49	
③稼働率/%	46.6	44.0	43.0	43.9	47.1	49.0	65.0	
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設(ウエスタ川越)大ホールは、供用開始に伴い、指定管理者等によるさまざまな事業を計画しています。 ①教育普及ボランティア活動は、目標値を大幅に上回っており、順調に進ちよくしています。 ②実績値は平成24年度以降、目標値を上回っており、順調に進ちよくしています。 ③実績値は目標値には届きませんが、おおむね順調に進ちよくしています。 							
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> ・川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設(ウエスタ川越)大ホールでの良質な芸術鑑賞の機会が提供できるよう、指定管理者との協議を引き続き進めてまいります。 ①教育普及ボランティアの活動については、参加の機会を増やし、より自主性を持って活動できるとともに、継続して取り組んでいただけるように努めてまいります。 ②③市民ギャラリー及び創作室の利用については、広報やホームページなどを通じて、今後も周知してまいります。 							

【方向性】 Ⅲ－歴史文化の継承と新しい市民文化の創造
 【施策】 1 文化財の保存・活用と芸術文化活動の充実

施策の柱	(2)川越らしい文化芸術の振興					
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価	
			細施策	施策の柱		
	①連携・協働による新たな文化芸術の創造	文化芸術振興課	A	A		
	②若い世代が文化芸術事業に参加しやすいしくみづくり	文化芸術振興課	A			
③特色ある文化芸術拠点の整備	文化芸術振興課・美術館	B				
学識経験者等	若い世代が文化芸術事業に参加しやすいしくみづくりについては、音楽系に集中しているが、いろいろな分野での文化活動があると思うので、広がりを考えていただきたい。				A	

【方向性】 Ⅲ－歴史文化の継承と新しい市民文化の創造
 【施策】 1 文化財の保存・活用と芸術文化活動の充実

施策の柱	(3)文化芸術に触れる機会づくり			担当課	担当課評価
細 施 策	①文化芸術が身近にある環境づくり			文化スポーツ部 美術館	A
施策の内容	市民に良質な音楽、舞台芸術の鑑賞、また、市民のための文化芸術の発表と鑑賞など、身近なところで気軽に文化芸術に触れることができるために環境整備に努めます。				
平成26年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・小特集を組んだ常設展を年4回開催しました(3か月に1度の展示替えを行いました)。 ・タッチアートコーナーにおいて年4回の企画展示を行いました。 ・特別展を年4回開催しました。 (春)没後50年岩崎勝平 (夏)生誕130年川瀬巴水展 (秋)没後300年記念柳沢吉保とその時代 (冬)たまもの in 川越 モネから草間彌生まで 				
成果実績	項目名(単位)	H24	H25	H26	
	常設展観覧者数(人)	38,135	36,693	38,934	
	特別展観覧者数(人)	29,565	26,706	28,718	
評価の理由	常設展及び特別展の実績値が平成25年度を上回っており、順調に進ちよしています。				
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから大人まで、幅広い世代が美術を楽しむことができる展覧会の開催に努めます。 ・広報、ホームページ、メール配信サービス、プレスリリースなどを通じて広く周知を図ります。 				

施策の柱	(3)文化芸術に触れる機会づくり			担当課	担当課評価		
細 施 策	②子どもたちが文化芸術に親しむ機会づくり			文化スポーツ部 美術館	A		
施策の内容	次代を担う子どもたちが文化芸術に親しんでもらうために、鑑賞だけでなく、文化芸術に触れ、体験する事業を促進します。						
平成26年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ①子どもが美術館を積極的に訪れ、アートに触れる機会を毎月設け、予定通り実施することができました。また、その中で博物館と連携したプログラムを初めて実施しました。 ②夏に中学校の美術部の祭典を実施、その準備期間に中学校美術部員を対象とした講習及び特別展の鑑賞、模写活動を実施しました。 ③川越市から県展覧会に出品された特選作品を一堂に展示し広く市民等にご高覧いただきました。また、同時期に小中学生を対象にした「川越百景絵画展」を開催するなど、開催方法についても工夫したため、観覧者が大幅に増加しました。 						
指標及び説明	【指標】			【説明】			
	<ul style="list-style-type: none"> ①ジュニアアートの開催 ②川越市立中学校美術部の祭典の開催 ③小中学生県特選美術作品展の開催 			<ul style="list-style-type: none"> ①子どものプログラムの実施回数 ②美術部展に参加している学校の数 ③展覧会の入場観覧者数 			
指標の推移	単位	現在値(H21)	実績値				目標値(H27)
			H22	H23	H24	H25	H26
	①回	0	9	12	12	10	12
	②校	17	17	18	20	21	20
③人	367	360	313	330	274	823	700
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・①②ともに、目標値に達しました。 ・③前年度を大幅に上回りました。 						
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> ・①より魅力ある企画を練り、内容を充実させ、継続して毎月実施していきます。 ・②実行委員会の組織を見直し、より円滑に運営し、質の高い展示を行っていきます。 ・③今後も開催方法等の工夫に努めていきます。 						

【方向性】 Ⅲ－歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

【施策】 1 文化財の保存・活用と芸術文化活動の充実

施策の柱		(3) 文化芸術に触れる機会づくり			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①文化芸術が身近にある環境づくり	美術館	A	A	A
	②子どもたちが文化芸術に親しむ機会づくり	美術館	A		
学識経験者等 意見	川越百景絵画展については、底辺を広げる活動で、大切な活動であると思うので、継続して実施していただきたい。				

【方向性】 Ⅲ－歴史文化の継承と新しい市民文化の創造
 【施策】 1 文化財の保存・活用と芸術文化活動の充実

施策の柱	(4)文化芸術活動への支援と交流の促進		担当課	担当課評価				
細 施策	①文化芸術活動への支援		文化スポーツ部 文化芸術振興課	A				
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術を行う団体等への支援を継続するとともに、市民から寄せられる情報を効率的に収集し、適切に発信するよう努めます。 文化芸術の分野で顕著な成果を収めた人や振興に寄与した人への顕彰を行い、市民の文化芸術活動を促進します。 							
平成26年度実績	①市民文化祭の開催、②地区文化祭への補助金交付、③川越市美術展覧会の開催、④文芸川越の刊行、⑤2音大クラシック・コンサートの開催、⑥総合文化祭開会式の開催等、市民の文化芸術活動を支援する事業を行いました。							
指標及び説明	【指標】 文化芸術の支援		【説明】 文化芸術を発表する機会の年間事業数					
指標の推移	単位	現在値 (H21)	実績値				目標値 (H27)	
			H22	H23	H24	H25	H26	
	事業	4	5	6	7	7	6	5
評価の理由	文化芸術団体への支援として各種事業を各団体と連携して実施し、すでに目標値を超えています。また、文化芸術分野で功績のある方を川越市顕彰要綱による顕彰に推薦しており、事業は順調に進ちよくしています。							
改善の方策等	今後も、文化芸術を行う団体等への支援を継続し、市民の文化芸術活動の促進に努めます。							

施策の柱	(4)文化芸術活動への支援と交流の促進		担当課	担当課評価
細 施策	②文化芸術活動の場の整備		文化スポーツ部 文化芸術振興課	A
施策の内容	市民が身近なところで発表ができ、また、文化芸術の鑑賞ができるよう、施設及び場の整備に努めます。			
平成26年度実績	平成27年3月23日に川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設(ウエスタ川越)がオープンし、6月28日の同施設大ホール開館記念事業及びその後の供用開始に向け、指定管理者と協議を進めました。			
成果実績	項目名(単位)	H24	H25	H26
	西部地域振興ふれあい拠点施設(仮称)管理運営検討部会開催件数(件)	15	10	2
評価の理由	平成27年3月23日に川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設(ウエスタ川越)がオープンし、事業は順調に進ちよくしています。			
改善の方策等	川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設(ウエスタ川越)大ホールの供用開始に向け、指定管理者との協議を引き続き進めてまいります。			

【方向性】 Ⅲ－歴史文化の継承と新しい市民文化の創造
 【施策】 1 文化財の保存・活用と芸術文化活動の充実

施策の柱	(4)文化芸術活動への支援と交流の促進						担当課	担当課評価
細 施 策	③文化交流の促進						文化スポーツ部 文化芸術振興課 国際文化交流課	C
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術団体相互の意見交換の場を設定し、ネットワークの強化を図ります。 中学生に海外姉妹都市での生活文化を体験させ、相互理解と交流を促進します。 							
平成26年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術団体相互の交流を図るため、平成26年度も川越市文化団体連合会と川越美術協会、地区文化祭実行委員会の協力により「総合文化祭開会式」を市民会館で開催しました。 オッフエンバッハ市訪問中学生交流団22人の派遣を実施いたしました。 							
指標及び説明	【指標】 文化施設の利用者数				【説明】 市民の文化活動を促進するための文化施設の利用者 (ここでいう文化施設とは川越市市民会館・やまぶき会館・川越西文化会館・川越南文化会館・川越駅東口多目的ホール及び川越市立美術館)			
指標の推移	単位	現在値(H21)	実績値					目標値(H27)
			H22	H23	H24	H25	H26	
	人	593,643	569,301	537,052	590,295	555,479	580,107	1,000,000
評価の理由	目標値は、川越市文化芸術振興・市民活動拠点施設(ウェスタ川越)大ホールの利用者数を見込んだ数値であることから、実績値と大きく乖離している状況です。平成26年度実績値は、前年度より増加しているものの、実績値の推移から判断しても進捗はあまり順調ではありません。							
改善の方策等	総合文化祭実行委員会を組織するなど、文化芸術団体のネットワークの強化に努めていますが、文化芸術団体間の更なる交流の機会の設定や、各団体の情報等の提供に努めてまいります。							

【方向性】 Ⅲ－歴史文化の継承と新しい市民文化の創造
 【施策】 1 文化財の保存・活用と芸術文化活動の充実

施策の柱	(4)文化芸術活動への支援と交流の促進					
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価	
			細施策	施策の柱		
	①文化芸術活動への支援	文化芸術振興課	A	B		
	②文化芸術活動の場の整備	文化芸術振興課	A			
③文化交流の促進	文化芸術振興課・国際文化交流課	C				
学識経験者等意見	文化交流の促進については、若いときにより多くの方が海外を経験できるように充実に図っていただきたい。				B	